

- ・ PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
  - ・ PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

## カム荷重式ロープクランプ

### ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

### PPE情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

### 1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

### 2. 予備的観察

- ・ 個別番号と CE マークが付いていること及び判読できることを確認してください。
- ・ 耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
- ・ 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

### 3. フレームの点検

- ・ フレームの状態を確認してください。(傷、摩耗、ひび、変形、腐食など)
- ・ ロープの摩擦による摩耗具合を確認してください。

### 4. カムの点検

- ・ カムおよびアタッチメントホルルの状態を確認してください。(傷、ひび、摩耗、変形、腐食など)
- ・ カムの軸の状態を確認してください。(変形、ひび、腐食など)
- ・ カムの回転およびスプリングの戻りを確認してください。

### 5. 開閉システムの点検

- ・ リンクまたはスクリュウの状態を確認してください。(変形、傷、摩耗、ひび、腐食など)
- ・ セーフティキャッチの状態を確認し、スプリングが正しく機能することを確認してください。

### 6. 機能確認

ロープ上を一方方向にはスライドし、反対方向に引いた場合にはロックすることを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

### 評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日